



AGS-J登山学校&一般登山教室

富士山登頂と雪上&セルフレスキュー技術講習 詳細案内

日 程 2010年5月15日(土)～5月16日(日)

募集対象 雪山の経験者で、10時間の行動時間を歩ける体力がある方。

担当ガイド 福田かおり(携帯電話090-1427-0514)、または石関信次ガイド他
※当日の緊急連絡先(遅刻、キャンセルなど)

講習内容 アイゼン&ピッケルワーク技術の実践、滑落停止などの雪上技術、富士山積雪期の登頂
初日は5合目周辺で雪上技術&セルフレスキュー講習を行います。滑落停止、スタンディングアックスビレー、コンティニアス、グリセードなどの総合雪上技術は、今回が最も練習できる機会です。また、セルフレスキュー技術の1部として、様々な装備から作る担架作成も行います。

翌日は小屋の朝食後の早朝出発し富士山山頂を目指します。危険箇所ではロープを結び合いコンティニアスで行動します。行動時間が10時間と長いので多めの行動食を御用意下さい。また、富士山は悪天の場合、強風になることが多いので、防寒防風類をしっかりと御用意下さい。

集 合 初日 9:10 河口湖駅改札口

宿 泊 五合目・佐藤小屋(電話0555-23-1807) ※予約はAGS-Jで行います
宿泊料 7600円～(1泊2食付) ※宿泊料は現地にて徴収致します

受講費用 ¥30,000_ 入校生¥27,000

※山岳保険に未加入の方は、千円を足してお支払いください。こちらで手続きします。

※河口湖駅と富士山スバルライン5合目間は講師の車で移動します。交通費として、各自千円を現地にて別途お支払い下さい。

行 程 ※危険箇所はロープを付けて行動します。行程時間は余裕を持って作られています。

- 1日目、 9:10 河口湖駅集合、参加者確認
10:30 スバルライン5合目駐車場。装備装着。
11:30 付近にて雪上、レスキュー講習会。
15:30 雪上技術講習終了
16:00 小屋着 その後30分ほどミーティング
18:00 夕食、就寝
- 2日目、 3:30 起床、朝食
4:30 出発
11:00 富士山山頂
13:00 6合目着
14:00 5合目駐車場着、反省会、車で河口湖駅へ
15:30 河口湖駅解散

※マイカー参加も可能ですが、スバルラインの通行料金がかかります。

◎参加方法と注意事項など

申し込み

- 一般の方＝申込書に必要事項を御記入のうえ、AGS-J登山学校事務局へ郵送下さるか、メールに添付、FAXでのお申し込みも可能です。同時に受講料を指定口座にお振込下さい。入金を確認した時点で申し込み扱いとなります。

●AGS-J登山学校入校生＝申込書は不要です。メール、FAX、お電話でお申し込みください。同時に受講料をお振り込みください。

申し込み締切り 各実施日の8日前の金曜日 厳守 講師の手配上、締め切りをお守りください。

参加費用について

受講料には、保険代、講師ガイドの諸経費、共同装備使用料などが含まれています。個人の交通費、食費、宿泊費は含まれませんので御注意下さい。

参加取り消しについて

参加を取りやめる場合は、必ず事務局まで業務時間内(9:00~17:00)に御連絡下さい。参加を取りやめた場合には受講費用より次ぎの事項に該当する場合にはキャンセル料を申し受けます。

- ・実施日の一週間前までに取りやめた場合 無料
- ・それ以後の取りやめについて 全額

講習会の中止・変更について

※AGS-Jの都合により中止する場合があります発生しましたら、参加費用は全額返還致します。

※登山ルートや講習内容、行動時間や解散時間などは、天候や登山道の状況の変化により変更する場合があります。その場合料金はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。

注意事項、その他

- ・未成年者の方は親権者の同意書を添えて下さい。60歳以上の方は健康診断書の提出をお願い致します。
- ・集合後および登山中から解散までは団体行動を原則としています。時間やマナー厳守、協調と協和の精神でご参加ください。
- ・登山は自然の中での行為であるために危険が伴います。安全の確保については、ガイドが最大限の注意を払い万全の体制で臨みますので、ガイドの注意には必ず従うようお願い致します。また、受講生の皆さまも自己の安全には十分に注意するよう心がけてください。
- ・万一事故が発生した場合、AGS-J が総力をあげて対処します。ガイドは三井住友海上を元請としたプロフェッショナル・ガイド保険に加入しています。また、受講生も必ず傷害保険に加入していただきます。
- ・装備表の装備は、各自で揃えて、講習時に必ずお持ちください。装備の不備で講習に支障がでる場合は、講習に参加できない場合があります。

雪山装備

今回の登山は風の強い山域ですので、防寒装備に関しては必ずご用意下さい。安全や緊急時に関する共同装備は当方 AGS-J 登山学校で用意します。個人装備は各自で適宜工夫してください。装備で不明な点やご質問がありましたら、何なりと事務局にお問い合わせください。

○印：必ず持参 △印：あった方が便利

品名		備考
衣類	ヤッケ上下	△ 雨具（ゴアテックス製品など）も可能
	雨具=セパレートタイプ	○ ゴアテックス製品などならヤッケでなくとも可能
	登山ズボン、長袖シャツ	○ 綿は避ける。動き易く保温性のあるもの。
	靴下	○ ウールや化繊の厚手のもの。換え靴下も
	下着上下	○ ウールや化繊のもの
	上着	○ 薄手の羽毛服など
	防寒着	○ セーターあるいはフリースなど
	防寒帽子、日よけ帽	○ ウールやフリース類、野球帽など
	手袋（3双）	○ 中厚1～2、薄手1～2。インナー手袋は好みで
	スパッツ	○ ロングスパッツ
	オーバー手袋	○ 一枚布のゴアテックス性もの、予備でグローブタイプのもものも
一般用品	雪山用登山靴	○ 保温性が高く、防水があり、靴底が硬いもの
	ザック	○ 40～50リットル程度のももの
	ザックカバー	○ 降雨や降雪に備えて
	ヘッドランプ	○ 新しい電池を忘れずに
	地図・磁石(コンパス)	○
	サングラス	○ 目の保護に必ず持参
	日焼け止め	○ 日差しから肌を守るため リップクリームも
	テルモス、水筒	○ 各 500cc～1リットル程度
	薬品セット	○ 三角巾、テーピングテープ、外傷薬、鎮痛・消炎薬、 △ 消化・整腸薬等 持病をお持ちの方は常用薬を
	洗面用具	○ タオル、歯ブラシなど
	小物類	○ スタッフバッグ、ティッシュペーパーも
	筆記用具	○ ペンや小型ノートなど
	アイゼン(スノープレート付)	○ 10本爪以上のもの、アイゼンケースも★
	ピッケル	○ 50cm～60cm 程度の軽いもの、プロテクター&バンドも★
	ハーネス	○ ウエストベルト（スワミベルト）可能★
	安全環付カラビナ	○ 2個 ★
ストック	△	
その他	行動食（2日分）	○ 手間がかからず食べやすいもの
	嗜好品または非常食	△ 飲み物や簡単に食べられるもの おやつ類
	健康保険証	○

※行動食について：火を使わずに簡単に食べられるパン類、おにぎりなどをご用意ください。

※有料でレンタルが可能なもの（★印）があります。安全環付カラビナ&ハーネス=セット、ピッケル、アイゼン、1日500円。ただし、数に限りがありますので、お早めにご相談ください。レンタル料は、当日講師にお支払いください。

(社) 日本アルパインガイド協会・AGS-J 登山学校

〒190-0162 東京都あきる野市三内87-1 パステルハウス 205号

AGS-J 登山学校専用 電話042-533-8021 FAX042-533-8022

メールアドレス ①mountain-school@agsj.org. ②gg_yeti@yahoo.co.jp

振込先 三菱東京UFJ銀行 国立支店 普通口座 1182508 エンドウハルユキ

振込金額 一般受講生 受講料30,000円 登山学校入校生 受講料27,000円

----- 判り -----

AGSJ 登山学校&一般登山教室 5/15-16 富士山登頂と雪上&レスキュー講習会

参加申込書 (入校生は不要です)

氏名	フリガナ	血液型	性別
			男・女
生年月日	19 年 月 日 (才)		
現住所	〒 - TEL ()		
勤務先	名称 TEL ()		
	勤務先へのご連絡は かまわない・しないこと (○をしてください)		
緊急連絡先	氏名 続柄 〒 - TEL ()		
	山歴 ビジターの方で、AGS-Jの講習会に参加したことがある場合、併せてご記入下さい。		
質問欄	・雪山登山の経験は? ① まったく初めて ② 講義を受けたことがある		
集合 に関して	① 電車利用 (どちらかに○して下さい。) ② マイカー利用		
レンタル品 (サイズを記入)			

事務局記入欄

入金日	月	日	受理証	月	日
-----	---	---	-----	---	---